

別記様式第11号の5（第30条の13関係）

特定指定物質の取扱量の届出書（記入例）

- ・ 特定指定物質取扱事業者に該当することとなった年度の翌年度の6月30日までに届出をする。
- ・ 以降、直近の届出を行った年度の取扱量と比較して30%超の取扱量の増減があった場合のみ、再度届出をする。

〇〇年〇〇月〇〇日

押印不要

届出者 前橋市大手町1-1-1

届出者

群馬株式会社 代表取締役 群馬太郎

法人の代表者からの委任がある工場長等、また商法上の支配人になっている工場長等でも可

群馬県の生活環境を保全する条例第48条第3項の規定により、特定指定物質の取扱量について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	群馬株式会社前橋工場		
工場又は事業場の所在地	前橋市大手町2-12-1		
特定指定物質の取扱量	別紙のとおり		
問い合わせ先	部 署	環境部保全係	
	氏 名	前橋一郎	
	電話番号	027-224-1111	
※ 整理番号	記載しない		
※ 受理年月日			年 月 日
※ 備考			

- 備考
- 1 工場又は事業場ごとに作成すること。
 - 2 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 3 届出書及び別紙の用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

特定指定物質の名称及び取扱量

特定指定物質の名称	<div style="border: 1px solid red; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;"> 別記様式第 11 号の 4 又は 11 号の 6 において任意の名称を付した場合は、当該届出の任意の名称のみで可 </div>								
任意の名称								物質 A	
25年度の取扱量					1	0	0	0	単位 k g
※ 備考									

特定指定物質の名称	<div style="border: 1px solid red; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;"> 年度の取扱量が 500 kg 以上の特定指定物質について記載する </div>								
任意の名称								物質 B	
25年度の取扱量					5	0	0	単位 k g	
※ 備考									

特定指定物質の名称									
任意の名称									
年度の取扱量									単位 k g
※ 備考									

特定指定物質の名称									
任意の名称									
年度の取扱量									単位 k g
※ 備考									

- 備考 1 記入欄が不足する場合は、複数枚に分けて作成すること。
- 2 特定指定物質の名称は、群馬県の生活環境を保全する条例施行規則第30条の9各号に掲げる名称を記載すること。
- 3 群馬県の生活環境を保全する条例第48条第1項の届出又は同条第4項の変更の届出において任意の名称を付した場合は、特定指定物質の名称を用いず、当該届出を行った任意の名称のみを用いることができる。
- 4 年度の記載は、取扱量を把握した届出対象年度のものとする。